

令和元年度

# 事業報告書



社会福祉法人

**鵜川慶寿会**

# 目 次

1	社会福祉法人鷓川慶寿会総括事業報告	1
	(1) 適正な財務管理の推進と情報公開	1
	(2) 人財確保と育成	1
	(3) リスクマネジメントと災害時の協力体制	1
	(4) 地域貢献事業の実施	2
	(5) むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」の受託運営	2
2	法人本部事業報告	3
	(1) 事業経過報告	3
	(2) 職員の採用、退職及び居住状況等	4
	(3) 職員の保有資格等の状況	6
	(4) 理事会開催状況	7
	(5) 評議員会開催状況	9
	(6) 監事監査の実施状況	9
	(7) 第三者委員会の開催状況	9
	(8) 入居討委員会の開催状況	10
	(9) 役員研修の実施状況	10
	(10) ストレスチェックの実施	10
3	胆振東部鷓川慶寿苑事業報告	11
	(1) 事業内容報告	11
	(2) 管理職会議・運営会議開催報告	13
	(3) 外部研修会の参加状況報告	13
	(4) 防災体制と危機管理体制	14
	(5) 苦情処理状況と事故発生状況	15
	(6) 主な施設整備状況	15
	(7) 利用者の構成とその状況	15
	(8) 在宅サービスの状況	17
	(9) ボランティアの受入状況	18
	(10) 施設見学・実習生等の受入と福祉教育	18
4	むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」事業報告	19
	(1) むかわ町高齢者グループホームふきのとう事業報告	19
	(2) 高齢者共同生活住宅ごごみ荘事業報告	24

# 1 社会福祉法人鶴川慶寿会総括事業報告

平成30年9月6日午前3時8分に発生した北海道胆振東部地震により、特養において建物・設備・外構等に多大な被害を受けました。災害復旧補助事業については、令和元年7月15日終了し、繰越分となっていた補助金も、令和2年2月27日入金され、災害復旧補助事業は完了しました。

その一方で、慢性的な人財不足により、特に特養においては、利用者の受入に大きく影響し、大幅な稼働率低下を招き、多額の減収となり法人合計で大きな赤字を計上しました。

令和元年度鶴川慶寿会の重点的な取組に掲げた以下の点について検証します。

## (1) 適正な財務管理の推進と情報公開

特養は、慢性的な人財不足及びにより定員を満たすことができず、稼働率は過去最低を記録し、介護報酬が大幅に減収となりました。

一方で契約内容の見直し、仕入価格の再交渉等コスト見直しを行いました。また、昨年10月の消費税率改定を踏まえ、紙おむつ関係について可能な限り大量仕入れを行いコスト減を図りました。

ひだまりの里は、ふきのとうで例年に比べ入院日数が増加し稼働率が低下しました。ごみ荘は、入退居に係る空床期間が減収となりましたが、むかわ町からの空床補填により、それぞれ受託時に特養・本部から繰り入れた資金の返済目的として若干、繰戻しすることができました。

情報公開については、ホームページを活用し計算書類及び財産目録、定款、役員報酬規程、現況報告書等は、もとより法人・施設の広報誌、求人情報、行事予定等について、情報発信を行うことができました。引き続き内容の充実を図って参ります。

## (2) 人財確保と育成

慢性的な人財不足により、退職者の補充が出来ず、定員を満たすことができない状況が更に悪化しました。多様な求人・募集形態を活用するも、改善することができませんでした。

令和元年度は、「職務能力向上支援規程」に基づき、社会福祉士受験資格取得のため養成校通信科への入学1名、介護職員実務者研修受講3名、介護支援専門員更新研修2名の支援を行いました。資格取得の結果は、介護福祉士国家試験に1名が合格しました。

「奨学金貸与規程」に基づく奨学生の希望者はありませんでしたが、地元高校は勿論のこと近隣高校の進路指導部に対し働きかけを行い、希望者確保に努めます。

一方で、働きながら介護福祉士取得を目指す方への支援として、むかわ町の助成制度を活用しながら実務者研修の受講促進と受講支援を引き続き行います。

## (3) リスクマネジメントと災害時の協力体制

令和元年度は、骨折事故が特養で2件、ふきのとうで4件発生しました。ヒヤリ・ハット、事故の事例を分析し危険予知能力向上を図るとともにセンサー等の介護ロボット・ICT機器の活用により事故防止に努めて参ります。

災害リスク面においては、平成30年9月6日発生した北海道胆振東部地震を教訓に、災害を想定した訓練を3月に予定していた特養においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としました。ふきのとうにおいては、11月に自治会の協力のもと大規模停電を想定した訓練を行いました。災害は何時起こるかわかりません。定期的に訓練を継続していきます。

日胆地区老人福祉施設協議会加盟施設による災害時応援協定書並びに胆振東部社会福祉施設に

おける災害時の協力協定による被災施設等への支援が迅速かつ円滑に行えるよう努めます。また、法人事業所間での支援体制についても、自治会・町内会のご理解をいただきながら、防災訓練、運営推進会議、運営懇談会等を通して災害時の協力・支援のお願いを周知して参ります。

また、町内において災害が発生した場合に要配慮者を受け入れるため町内の介護・福祉関係事業所と連携を図りむかわ町との協定締結を目指します。

#### (4) 地域貢献事業の実施

##### 1. 認知症キッズサポーター養成講座への講師派遣

高齢化が進み認知症の方が増加していることから、子どもたちに高齢者や認知症の理解を深め、地域で温かく見守り、応援してくれることを願い、むかわ町が開催しました。

※派遣者：胆振東部鶴川慶寿苑 業務副主任生活相談員 日野雄太

月 日	開催校	参加人数	備考	派遣職員
12月5日(木)	鶴川中央小学校	22名	5年生、教諭2名	

※参加者は、認知症サポーターとして認定され、「オレンジリング」が贈呈されました。

##### 2. 介護講座の開催

鶴川高校進路指導部と連携し、「介護や社会福祉についての理解を深め、高校生の知識としての福祉の理解を深めるとともに、進路に向けての視野を広げる機会とする」ことを目的に、今年度より新たにデュアルシステムを12月18日(水)15:10~15:55、1月29日(水)15:10~15:55、2月19日(水)15:10~15:55の計3回、鶴川慶寿苑にて行いました。(生徒7名(3年生1名、2年生6名)、教諭3名)

講師として、業務副主任生活相談員 が担当しました。

「デュアルシステム」は、ドイツを発祥とする学術的教育と職業教育を同時に進めるシステムである。日本版デュアルシステムは、専門高校や専門学校あるいは公共職業能力開発施設や認定職業訓練施設などが、座学と企業内の実習を並行して実施する職業訓練システムです。

##### 3. 特養における低所得者、生活困窮者に対する利用者負担の軽減事業の実施

対象者6名に対し、442,281円の軽減を実施しました。その対象経費に対し、むかわ町より21,000円の助成を受けました。

##### 4. むかわ町社会福祉協議会の「ふれあい広場」開催にあたり職員を派遣し、焼き鳥コーナーを担当しました。

##### 5. 毎年恒例の「慶寿苑盆踊り」をボランティア、家族会の皆様等の協力をいただき、夏の風物盆踊りをはじめ、模擬店、スイカ割り、歌謡ショー等の夏祭りを行いました。地域住民の皆様等多数の参加をいただきました。

#### (5) むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」の受託運営

高齢者共同生活住宅「こごみ荘」「交流広場」、むかわ町高齢者グループホーム「ふきのとう」について、むかわ町より令和9年3月31日まで指定管理者の指定を受けています。

こごみ荘、ふきのとうに入居されている方については、要介護状態の悪化等により「ふきのとう」「特養」へ、必要に応じた住み替えに配慮しています。

交流広場(旧田浦小学校体育館)については、町民体育館が災害復旧工事のため使用できないことから、むかわ町教育委員会の要請により、町内スポーツ団体の使用について配慮しました。

## 2 法人本部事業報告

### (1) 事業経過報告

年月日	事業内容	摘要
H31. 4. 1	平成31年度辞令交付式(胆振東部鶴川慶寿苑)	理事長
H31. 4. 3	辞令交付	理事長
H31. 4. 16	北海道胆振東部地震における被災直後の状況等の調査	道保健福祉部筆課長、吉野主幹、八十島主査。振興局池崎課長、蠣崎主事。理事長、山口、野宮
R1. 5. 1	辞令交付	理事長
R1. 5. 21	辞令交付	理事長
R1. 5. 22	第1回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑癒しの間)	伊東、丹治、理事長
R1. 5. 27	令和元年度第1回理事会	慶寿苑サンルーム
R1. 6. 1	慶寿苑家族会総会	理事長
R1. 6. 12	令和元年度定時評議員会	産業会館3階青年研修室
R1. 6. 12	令和元年度第2回理事会	産業会館3階青年研修室
R1. 6. 13	友綱部屋来苑対応	理事長
R1. 7. 2	辞令交付	理事長
R1. 7. 16	ふきのとう家族交流会・運営推進会議	理事長
R1. 7. 27	愛誠会夏祭り	理事長、山口
R1. 8. 9	慶寿苑盆踊り	理事長、田中、石田、榑、野口、山谷、竹中町長、小坂議長、佐藤社協会長、加藤社協事務局長、金谷、北央信組支店長、白井果夢工房社長
R1. 8. 27	町議会総務厚生常任委員会震災時の状況・対応・運営状況についての意見交換	小坂、野田、三倉、星、大松、三上、議会事務局2名、健康福祉課2名
R1. 8. 30	第2回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑ホール)	伊東、丹治、理事長
R1. 9. 10	辞令交付	理事長
R1. 9. 16	慶寿苑家族会懇談会	理事長
R1. 9. 16	慶寿苑敬老会	理事長、田中、石田、榑、伊東、竹中町長、小坂議長、佐藤社協会長、山谷第三者委員、加藤第三者委員
R1. 9. 26	令和元年度第3回理事会	慶寿苑サンルーム
R1. 9. 27	自民党移動政調会	理事長、山口
R1. 10. 1	辞令交付	理事長
R1. 10. 15	辞令交付	理事長
R1. 10. 16	地方自治法による監査(監査委員1名、事務局2名)	理事長、伊東、丹治
R1. 11. 13	社会福祉法人に係る指導監査	理事長、伊東、丹治
R1. 11. 22	ふきのとう防災訓練、運営推進会議	理事長
R1. 12. 13	第三者委員会議	理事長、伊東、山谷委員、加藤委員、山口、野宮、小原
R1. 12. 13	第4回理事会	理事長

R1. 12. 26	むかわ町議会年末挨拶来苑（小坂議長、中島副議長、今井事務局長）	理事長、山口
R1. 12. 26	町内関係機関挨拶回り（むかわ町、厚生病院、町社協、愛誠会）	理事長、山口
R2. 1. 1	新年会（慶寿苑、こごみ荘、ふきのとう）	理事長、山口
R2. 1. 4	出初式	理事長
R2. 1. 6	新年交礼会（四季の館）	理事長、野宮
R2. 1. 15	むかわ町と協議（課長、主幹）	山口
R2. 1. 15	むかわ町議会へ現状と課題の説明機会設定のお願い提出	山口
R2. 2. 18	第4回監事監査（胆振東部鶴川慶寿苑）	理事長、伊東、丹治
R2. 2. 28	令和元年度臨時評議員会	むかわ町産業会館3階青年研修室
R2. 2. 28	令和元年度第5回理事会	むかわ町産業会館3階青年研修室
R2. 3. 26	令和元年度第6回理事会	慶寿苑サンルーム

## （２）職員の採用、退職及び居住状況等

### 1. 採用

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

	年	月	日	氏名	職種（職名）	居住地	業務経験の有無	形態
1	31	4	3		臨時介護士	むかわ町	無	非常勤
2	1	5	1		介護福祉士	むかわ町	有（特養）	常勤
3	1	5	20		臨時介護士	むかわ町	無	常勤
4	1	7	1		臨時介護士	むかわ町	有（養護、特養）	非常勤
5	1	10	1		看護師	苫小牧市	有（ケアハウス、老健等）	常勤
6	1	10	1		臨時介護士	むかわ町	有（特養、病院、デイ等）	非常勤
7	1	10	15		臨時介護士	むかわ町	無	常勤
8	2	1	4		介護福祉士	苫小牧市	有（グループホーム）	常勤
9	2	3	3		臨時調理員	むかわ町	無	常勤

グループホームふきのとう

	年	月	日	氏名	職種（職名）	居住地	業務経験の有無	形態
1	31	4	1		臨時介護福祉士	むかわ町	有（特養、グループホーム）	常勤
2	1	9	10		臨時介護福祉士	日高町	有（グループホーム等）	非常勤
3	2	9	12		臨時介護福祉士	日高町	有（グループホーム等）	常勤

## 2. 退 職

### 特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

	年	月	日	氏名	職種（職名）	備考
1	1	5	10		臨時調理員	私事
2	1	6	30		事務員	私事
3	1	7	31		介護福祉士	私事
4	1	7	31		介護福祉士	私事
5	1	10	15		介護福祉士	私事
6	1	12	20		臨時看護師	私事
7	1	12	20		臨時調理師	私事
8	2	1	31		介護福祉士	私事
9	2	1	31		臨時介護福祉士	私事
10	2	2	20		臨時介護福祉士	私事
11	2	2	20		臨時介護福祉士	私事
12	2	3	10		管理栄養士	私事
13	2	3	31		看護師	私事
14	2	3	31		管理栄養士	私事
15	2	3	31		臨時介護士	私事
16	2	3	31		臨時介護士	私事
17	2	3	31		介護補助員	私事

### グループホームふきのとう

	年	月	日	氏名	職種（職名）	備考
1	1	6	30		臨時介護士	私事
2	2	1	31		介護福祉士	私事
3	2	3	31		臨時介護福祉士	私事

## 3. 居住状況等（令和2年4月1日現在）

	職員数	町内出身者	町外出身者	町内居住者	町外居住者
鶴川慶寿苑	53	24	29	33	20
ふきのとう	8	5	3	5	3
こごみ荘	5	4	1	5	0
計	66	33	33	43	23

### (3) 職員の保有資格等の状況

令和2年3月31日現在

資格及び修了講習等	慶寿苑	ふきのとう	ごごみ荘	計
社会福祉士	1			1
介護福祉士	23	7		30
介護支援専門員	4	2		6
看護師	2			2
准看護師	5			5
管理栄養士	2			2
調理師	2			2
ヘルパー1級	1			1
ヘルパー2級、介護職員初任者研修	7	1		8
介護職員実務者研修	7			7
認知症対応型サービス事業開設者研修	1			1
認知症介護実践者研修	4	2		6
認知症対応型サービス事業管理者研修	2	1		3
認知症介護リーダー研修	3			3
認定調査員研修	4	1		5
認定特定行為従事者（経過措置14時間研修）	11	2		13
認定特定行為従事者（50時間研修）	3			3
認知症ケア専門士		1		1
甲種防火管理者	6	1		7
危険物取扱者乙種4類	1			1
雇用管理責任者講習	1			1
第一種衛生管理者	2			2
第二種衛生管理者	1			1
地域密着型外部評価調査員	1			1
介護サービス情報公表に係る調査員	1			1
ふまねっと3級インストラクター講習		4		4
キャラバン・メイト	4			4

※ヘルパー2級、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、介護福祉士は、重複保有を含む

#### (4) 理事会開催状況

期日	会場	理事会	主 な 議 題
1. 5. 27	胆振東部鶴 川慶寿苑 サンルーム	第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人並びに施設運営状況報告について</li> <li>・監事監査報告について</li> <li>・人事関係報告について</li> <li>・北海道胆振東部地震に係る社会福祉施設等設備災害復旧費補助金の確定について</li> <li>・共同募金助成申請の審査結果について</li> <li>・業務委託契約の締結について</li> <li>・補助金の交付決定及び補助金の額の確定について</li> <li>・特定個人情報取り扱い規程の一部改正（案）について</li> <li>・旅費規程の一部改正（案）について</li> <li>・クックチル導入に伴う厨房の改修工事について</li> <li>・平成30年度事業報告並びに収支決算報告について</li> <li>・平成30年度決算に係る社会福祉充実残額の算定について</li> <li>・令和元年度第1回監事監査報告(決算報告)について</li> <li>・令和元年度第1回補正予算書（案）について</li> <li>・令和元年度定時評議員会の日時及び会場について</li> <li>・次期役員（理事・監事）候補者の選任について</li> </ul>
1. 6. 12	むかわ町産 業会館3階 青年研修室	第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員（理事・監事）の選任について</li> <li>・理事長の選定について</li> </ul>
1. 9. 26	胆振東部鶴 川慶寿苑 サンルーム	第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長の業務執行状況報告について</li> <li>・補助金に係る工事完了届及び実績報告について</li> <li>・介護職員等特定処遇改善加算の算定について</li> <li>・人事関係報告について</li> <li>・令和元年度第2回監事監査報告について</li> <li>・法人並びに施設運営状況報告について</li> <li>・給与規程の一部改正（案）について</li> <li>・令和元年度第2回補正予算書（案）について</li> <li>・重要事項説明書の一部改正（案）について</li> <li>・運営規程の一部改正（案）について</li> <li>・地方自治法による監査の実施について</li> <li>・社会福祉法人に係る指導監査について</li> </ul>

1. 12. 13	胆振東部鵜川慶寿苑 サンルーム	第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者委員会報告について</li> <li>・法人並びに事業所の運営状況報告について</li> <li>・地方自治法による監査及び社会福祉法人に係る指導監査の報告について</li> <li>・令和元年度第3回監事監査報告について</li> <li>・理事長専決処理報告について</li> <li>・北海道胆振東部地震に伴う社会福祉施設等災害復旧費国庫補助に係る査定について</li> <li>・令和元年度第3回監事監査報告について</li> <li>・人事関係報告について</li> <li>・令和2年度の事業計画・予算策定について</li> <li>・クリスマス会について</li> <li>・福祉避難所の指定について</li> </ul>
2. 2. 28	むかわ町産業会館3階 青年研修室	第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人並びに事業所の運営状況報告について</li> <li>・理事長の専決処理報告について</li> <li>・令和元年度第4回監事監査報告について</li> <li>・人事関係報告について</li> <li>・平成30年度北海道胆振東部地震による社会福祉施設等災害復旧事業費補助金の執行状況について</li> <li>・むかわ町鵜川厚生病院石川典俊院長（嘱託医）の定年退職について</li> <li>・理事長の業務執行状況報告について</li> <li>・諸規程の一部改正（案）について</li> <li>・令和2年度の事業計画・予算策定について</li> <li>・社会福祉連携推進法人（仮称）の創設について</li> <li>・ひだまりの里（高齢者共同生活住宅ごみ荘、グループホームふきのとう）の受託について</li> <li>・介護新聞及び第6回理事会、令和2年度第1回理事会並びに定時評議員会の日程について</li> </ul>
2. 3. 26	胆振東部鵜川慶寿苑 サンルーム	第6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人並びに事業所の運営状況報告について</li> <li>・理事長の専決処理報告について</li> <li>・人事関係報告について</li> <li>・むかわ町鵜川厚生病院の体制と嘱託医・医務室（診療所）管理者及び産業医の選任・契約について</li> <li>・協力医療機関の変更について</li> <li>・令和2年度ひだまりの里管理委託料について</li> <li>・令和2年度介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算の算定手続きについて</li> <li>・介護サービス事業者の指定更新について</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸規程等の一部改正（案）について</li> <li>・重要事項説明書の一部改正（案）について</li> <li>・令和元年度第3回補正予算書（案）について</li> <li>・令和2年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について</li> <li>・災害における福祉避難所の開設等に関する協定書（素案）について</li> </ul>
--	--	--	---

### （5）評議員会開催状況

期日	会場	評議員会	主 な 議 題
1. 6. 12	むかわ町 産業会館 3階青年研 修室	定時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任について</li> <li>・平成30年度事業報告について</li> <li>・平成30年度決算報告について（計算書類、財産目録の承認）</li> <li>・平成30年度決算に係る社会福祉充実残額の算定について</li> <li>・監事監査報告（決算監査）について</li> <li>・資産総額の変更登記について</li> <li>・次期役員（理事・監事）の選任について</li> <li>・平成30年度事業計画書及び収支予算書について</li> </ul>
2. 2. 28	むかわ町 産業会館 3階青年研 修室	臨時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金に係る事業完了届及び実績報告について</li> <li>・介護職員等特定処遇改善加算の算定について</li> <li>・運営状況について</li> <li>・地方自治法による監査及び社会福祉補人に係る指導監査の報告について</li> <li>・令和2年度定時評議員会の日程について</li> </ul>

### （6）監事監査の実施状況

期日	会場	回	監 査 実 施 項 目
1. 5. 22	鶴川慶寿苑 ホール	第1回	定款、諸規程、役員、予算、決算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金、その他
1. 8. 30	鶴川慶寿苑 ホール	第2回	資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金
1. 11. 13	鶴川慶寿苑 癒しの間	第3回	定款、諸規程、役員、予算、決算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金、その他
2. 2. 18	鶴川慶寿苑 ホール	第4回	予算、決算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金

### （7）第三者委員会の開催状況

期日	会場	主 な 議 題
1. 12. 13	鶴川慶寿苑サニールーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談、苦情の受付け状況について</li> <li>・利用者の事故等について</li> </ul>

## (8) 入居検討委員会の開催状況

期日	会場	回	主 な 議 題
1. 6. 14	鶴川慶寿苑 癒しの間	第1回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
1. 9. 13	鶴川慶寿苑 癒しの間	第2回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
1. 12. 6	鶴川慶寿苑 癒しの間	第3回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
2. 2. 28	鶴川慶寿苑 癒しの間	第4回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について

## (9) 役員研修の実施状況

令和元年度は役員研修を実施できませんでした。

## (10) ストレスチェックの実施

労働安全衛生法が平成26年6月30日改正され、従業員50人以上の事業所は、ストレスチェック制度が施行され、年1回以上の実施が必須となり、その結果は労働基準監督署へ提出しなければなりません。

株式会社EAP北海道と契約し、ストレスチェック、面接指導、カウンセリング（相談窓口）について職員のメンタルケアの一環として、行っています。

対象者は、週30時間以上の特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑の職員。

### 1. 実施状況

対象人数 49名 (男性11名、女性38名)  
実施人数 40名 (男性 9名、女性31名)  
実施率 81.6% (男性81.8%、女性81.6%)

### 2. 相談窓口の利用状況

令和元年度の利用実績はありません。

### 3 胆振東部鷗川慶寿苑事業報告

令和元年度は、災害復旧工事の完了と給食業務の見直しに伴う、調理器具の整備及び調理室の改修工事を行いました。

経営面においては、特養における人財不足は深刻な状況となっており、新規入所者の受入れが困難となり、稼働率の大幅な低下による収支状況が悪化しています。

利用状況については、平均介護度は3.91と前年度より0.22ポイント低下しました。要介護度4、5の割合も67.3%と前年度より8.50%下がっています。また、認知症高齢者自立度は、重度と言われるⅢa以上の方は69.60%と前年度より3.47%上がっています。

具体的な利用実績については、特養入所で延べ18,505日と前年度より4,634日の減となり、1日あたり50.56人、稼働率63.20%となり前年度の実績を大きく下回り介護保険制度はじまって以来、最低の結果となりました。入院日数1,151日に加え、年間退所者数は26人（死亡13人、長期入院12人、他施設へ1人）となりました。

短期入所においては、686日の利用実績となり、前年度681日とほぼ同じ結果となりました。

特養と合わせた利用実績合計としては、前年度より4,629日の減少となりました。人財不足による人件費の減少もありましたが、稼働率の低下が大きく影響し大幅な赤字となりました。

一方で、待機者は徐々に増加傾向となっているものの、人財不足に加え新型コロナウイルス感染症が猛威をふるうなか、感染防止の観点から新規入所等の足かせとなっておりますが、利用者の安心安全を第一に、感染者を出さないよう、必要物資の確保と感染予防に努めてまいります。

#### (1) 事業内容報告

##### 1. 各種会議の実施

管理職会議の開催	1回	サービス担当者会議の開催	113回
運営会議の開催	13回	調理員会議の開催	12回
全体会議の開催	11回	給食運営会議	12回
フロアー会議の開催	12回	個別訓練計画会議の開催	113回
グループ会議開催	33回	地域ケア会議への出席(役場)	12回
リーダー会議	5回		

##### 2. 各委員会活動の実施

安全衛生委員会	12回	広報・渉外委員会	9回
研修委員会	2回	アクティビティサービス推進委員会	3回
事故・虐待・拘束防止委員会	29回	排泄・褥瘡検討委員会	13回
感染症対策委員会	12回	医療的ケア対策推進委員会	6回

### 3. 施設内研修の実施

#### (1) 施設内研修

新任職員入職時研修	10回	10人	マナー研修	2回	69人
新任職員学習研修会	3回	3人	感染症対策	2回	71人
幹部職員研修	12回	108人	介護知識、技術等研修	9回	274人
リスク・虐待予防	5回	168人	サービス自己評価	0回	0人
アクティビティー	0回	0人	介護保険、社会福祉法人制度	6回	196人
災害、緊急対応等	1回	33人	調理システム	1回	38人
健康管理	1回	33人	看取り	1回	27人

#### (2) 外部講師による施設内研修

体位変換研修 1回 20名 2/21 18:30～19:30

講師として、株式会社モルテン健康用品事業本部 氏の協力をいただきました。

### 4. 職員個々の介護の見直しと介護力の向上

年度当初から、介護職員の人財不足に悩み、さらに傷病による長期休暇取得者の増加による職員不足、退職者の増加によりシフトの変更、夜勤時間の見直し、他職種からの応援など、昨年に引き続き介護サービス提供体制に苦慮し、未だ改善されない状況が続いています。サービスの質の低下は否めず、職員の研修派遣も人財不足で困難となった1年となりました。

### 5. 健康管理とリハビリ

要介護度の重度化が進み、退所者が多い一年となりました。

感染症においては、インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等、感染することなく無事に1年を過ごす事が出来ました。

機能訓練においては、日々の訓練からADLの低下予防に努めました。また、レクリエーション活動を通して心身のリフレッシュも図れたと思います。

### 6. 給食の取り組み

クックチルシステム（再加熱システム）の導入により、リヒートウォーマーキャビネット、配膳車等の調理器具及び調理室の改修を行い、調理を行う工場と連携を図り、温度管理と業務の省力化を図りました。

調理済みの冷凍された主菜等を再加熱し、個々の食物形態に応じた加工を行い、個々のトレーに配膳し配膳車にセットするなど、これまでと大幅に業務内容が変わり戸惑いもありましたが、徐々にシステムに慣れてきたところです。効率よく活用できるよう努めていきます。

一方で、毎月のお好み昼食、行事食や季節に応じたメニューなどは、従来どおり手作りし、利用者の楽しみとなるよう献立の作成、食事の提供を行ってきました。嗜好調査でも概ね利用者から高評価をいただくことができました。今後も衛生管理に注意し、少しでも個別に対応できる食事の工夫を凝らしていきたいと思えます。

### 7. 広報活動

(1) こんにちは	1 1回	(2) はまなす通信	1 回
(3) 家族通信	1 2回	(4) そよ風通信	3か月に1回

## (2) 管理職会議・運営会議開催報告

### 1. 管理職会議開催状況

期日	協議内容
1. 11. 26	目標管理制度による集計結果について、管理職評定について、冬期賞与の支給率の検討、特記事項から次年度へ向けて

### 2. 運営会議開催状況

期日	協議内容
1. 4. 4	研修（高齢者虐待について）、5月行事予定について、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 5. 7	研修（介護福祉士国家試験について）、6月行事予定について、事業報告、決算報告、給食運営会議
1. 6. 4	研修（モチベーションについて）、7月行事予定について、盆踊り日程と内容について、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 7. 4	研修（誤嚥事故予防について）、8月行事予定について、盆踊りに関して、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 8. 2	研修（収支状況における今後の課題、人財確保）、9月行事予定について、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 9. 5	研修（プレミアム商品券について）、10月行事予定について、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 10. 4	研修（次期介護報酬改定について）、11月の行事予定について、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 11. 5	研修（民法改正について）、12月行事予定について、クリスマス会について、意見・提言・連絡、給食運営会議
1. 12. 3	研修（指導監査の結果、次期報酬改定について）、1月行事予定について、意見・提言・連絡、給食運営会議
2. 1. 7	研修（次期介護保険制度改正について）、2月行事予定について、サービス自己評価について、意見・提言・連絡、整備予算について、給食運営会議
2. 2. 4	研修（老人福祉施設を取り巻く状況と今後の展望について）、3月行事予定について、新年度事業計画、予算について、意見・提言・連絡、給食運営会議
2. 2. 25	新型コロナウイルス感染予防対策について
2. 3. 3	研修（新年度に向けて、新型コロナウイルス感染予防対策について）、4月行事予定について、新年度事業計画、予算策定について（最終確認）、意見・提言・連絡、給食運営会議

## (3) 外部研修会の参加状況報告

番号	期間	研修内容	人数
1	5月11日	摂食嚥下リハビリテーション北海道地区研修（札幌市）	1
2	5月20日	第1回施設長研修会（苫小牧市）	1
3	6月1日～7月15日	社会福祉士通信科スクーリング（前期）（札幌市）（計5日）	1
4	6月6日～8月23日	介護職員実務者研修（苫小牧市）（計7日）	1
5	6月23日	日胆地区老人福祉施設職員研修大会（登別市）	1
6	7月9日～8月22日	介護支援専門員更新研修（実務未経験者） eラーニング 7月9日～8月9日	1

		集合研修 8月19日～8月22日	
7	7月10日	介護職員特定処遇改善説明会（苫小牧市）	4
8	7月12日～8月22日	介護支援専門員更新研修 e-ラーニング 7月12日～8月15日 集合研修 8月20日～8月22日	1
9	7月17日	新任栄養士研修（札幌市）	1
10	7月18日～7月19日	看護師専門研修（札幌市）	1
11	8月21日～9月17日	介護職員実務者研修（苫小牧市）（計7日）	2
12	8月21日	虐待防止実践研修（札幌市）	1
13	9月7日	高齢者ケアについて研修会（苫小牧市）	3
14	9月9日～1月31日	社会福祉士通信科相談援助実習（室蘭市）（計23日）	1
15	9月17日～9月20日	介護支援専門員再研修（札幌市）	1
16	10月24日	集団指導（室蘭市）	2
17	12月12日	第2回施設長研修（登別市）	1
18	2月7日	給食施設調理・栄養・運営管理者研修会（苫小牧市）	1
合 計			25

#### （４）防災体制と危機管理体制

	内容	ホットラインテスト	防災器具点検	備考
4月		月1回	自主点検	
5月		月1回	自主点検	
6月	避難訓練（夜間）	月1回	自主点検	
7月		月1回	自主点検	
8月		月1回	自主点検	
9月		月1回	業者点検・自主点検	ボイラー保守点検
10月	避難訓練	月1回	自主点検	
11月		月1回	自主点検	消防署立入検査
12月		月1回	自主点検	
1月		月1回	自主点検	
2月		月1回	自主点検	ボイラー保守点検
3月		月1回	業者点検・自主点検	
備考	電気設備系点検		業者点検・2か月に1回（偶数月）	
	エレベーター点検		業者点検・3か月に1回（24H遠隔監視）	
	非常食の確保（保存水、おかゆ、味噌汁、ようかん、缶詰等9食3日分）			
	★ 緊急対応マニュアルの活用。 ※ 災害時は、連絡網による連絡、家族、理事長へ連絡体制をとる。 ※ 夜間の急変時等のときは、看護師、医師、施設長、家族へ連絡体制をとる。 ※ 状況により災害協力協定に基づく支援要請を行う。（日胆地区老人福祉施設協議会、胆振東部3町社会福祉法人）			

## (5) 苦情処理状況と事故発生状況

令和元年度は、苦情相談3件ありました。事故発生状況につきましては、毎年骨折、打撲、誤薬の事故が発生しており、胆振総合振興局社会福祉課及び保険者へ事故報告書を提出しております。

具体的には骨折事故が2件発生しており、転倒・転落・皮膚剥離・うっ血・打撲等が軽微なものが大半ですが約70件発生しています。骨折事故は減少したものの、誤薬・異食が複数件あります。

見守りセンサー、センサーマット等を活用し、事故報告書並びにヒヤリ・ハットによる事故予防の検証を行うとともに、介護ミスを起こさないよう研修、検討を重ねていきます。

## (6) 主な施設整備状況

整備日	整備・修繕内容	金額
31.4	フードカッター	201,869
1.5	ガラスショーケース	167,604
1.5	配膳車2台	625,320
1.6	リヒートウォーマーキャビネット	2,473,200
1.6	厨房改修工事	2,764,800
1.8	食器の更新	760,650
合 計		6,993,443

## (7) 利用者の構成とその状況

### 1. 在籍者

男性18名 女性37名 計55名

令和2年3月31日現在

胆振総合振興局		日高振興局							
むかわ町		平取町		新ひだか町		日高町		浦河町	
49名		1名		1名		2名		2名	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
16	33	0	1	1	0	0	2	1	1

### 2. 年齢別状況

令和2年3月31日現在

区分	60～69	70～79	80～89	90～99	100以上	合計	平均年齢
男	0	3	10	5	0	18	86.5
女	0	6	11	17	3	37	88.4
合計	0	9	21	22	3	55	87.7

### 3. 在苑期間

令和2年3月31日現在

区 分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5～10年	10年以上	合計	平均期間
男	5	0	6	4	3	0	18	2年6か月
女	9	2	7	6	11	2	37	4年1か月
合計	14	2	13	10	14	2	55	3年1か月

## 4. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度

令和2年3月31日現在

要介護度	なし	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1			1	2			3
要介護2		1	1	2	1		5
要介護3	1	1	1	4	2		9
要介護4			3	7	4		14
要介護5			6	12	5	1	24
合計	1	2	12	27	12	1	55

## 5. 月別利用者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

月別	区分	入所	退所			入院 外泊	入所者数	延利用日数
			死亡退所	長期入院	他施設へ			
平成31年	4月	1	2	2		120	60	1,621
令和1年	5月	3	0	2		151	59	1,607
	6月	0	1	2		124	57	1,536
	7月	2	2	1		112	56	1,525
	8月	0	0	2		79	53	1,562
	9月	0	2	1		37	51	1,459
	10月	3	0	0		114	51	1,403
	11月	6	0	0		133	58	1,469
	12月	2	5	0		133	59	1,590
令和2年	1月	2	1	2		69	56	1,586
	2月	0	0	0		43	53	1,494
	3月	3	0	0	1	51	55	1,653
合計		22	13	12	1	1,151	807	18,505

一日実利用者数50.56人(63.20%)

## 6. 利用者の要介護度

令和2年3月31日現在

要介護度	男性	女性	計
要介護1	1	2	3
要介護2	1	4	5
要介護3	3	7	10
要介護4	4	9	13
要介護5	9	15	24
合計	18	37	55

## (8) 在宅サービスの状況

### 1. 短期入所生活介護

平成31年4月1日～令和2年3月31日

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	人数	1	1	1				1		1	2	2		9
	延べ日数	21	24	8				5		4	16	30		108
要介護 2	人数	2	2	3	3	3	3	4	2	3	3	4		32
	延べ日数	24	24	26	32	33	27	28	46	63	28	55		386
要介護 3	人数			1	1				1					3
	延べ日数			3	4				4					11
要介護 4	人数		1						1	1				3
	延べ日数		2						5	3				10
要介護 5	人数	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	1	17
	延べ日数	10	10	10	10	10	10	10	1073	20	33	23	12	171
合計	人数	4	5	6	5	4	4	6	6	7	8	8	1	64
	延べ日数	55	60	47	46	43	37	43	68	90	77	108	12	686

一日実利用者数1.81人(18.20%)

### 2. 介護予防短期入所生活介護

平成31年4月1日～令和2年3月31日

利用実績なし。

### 3. むかわ町高齢者等生活支援短期入所生活介護

平成31年4月1日～令和2年3月31日

利用実績なし。

## (9) ボランティアの受入状況

		団体名	活動内容	回数	人数	合計
町内	団体	駒場町内会	防災訓練	1	7	7
		纏保存会	出初め式纏振り	1	4	4
		支え合い共に生きる会・個人	ふれあい喫茶	9	4~7	48
		鵜川慶寿苑家族会	花壇整備、盆踊り模擬店協力	2	16	16
		カネダイ大野商店	歌謡ショー	1	1	1
		むかわ町商工会女性部	ソーメン寄贈	1	2	2
		鵜川ライオンズクラブ	寄附	1	2	2
		天理教鵜川分会	窓清掃	1	10	10
		認定こども園	歌、踊り	1	18	18
	個人		華道指導	10	2	20
			書道教室	17	1~2	27
			傾聴ボランティア	9	1	9
町外	団体	ビハーラ鵜川	彼岸法要、法話会、お参り	5	1	5
合 計				59		169

## (10) 施設見学・実習生等の受入と福祉教育

将来、福祉の仕事に携わる人財を育てるために、また、福祉・介護への理解を醸成するためにも実習生の受け入れ及び介護等体験の受け入れを積極的に取り組んで来ました。

### \*高校

学 校 名	学年	期 間	受入数	合計日数	内 容
鵜川高校	2年	1. 10. 16~1. 10. 17	2名	2日	インターンシップ

### \*中学校

学 校 名	学年	期 間	受入数	合計日数	内 容
鵜川中学校	3年	1. 10. 3	35名	1日	清掃、交流
	2年	1. 10. 17~1. 10. 18	2名	1日	職業体験

### \*小学校

学 校 名	学年	期 間	受入数	合計日数	内 容
宮戸小学校	1~6	1. 9. 27	16名	1日	総合学習
中央小学校	6年	1. 11. 19	13名	1日	総合学習

## 4 むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」事業報告

### (1) むかわ町高齢者グループホームふきのとう事業報告

令和元年度の利用実績は、利用者さんの入院日数が増加し、稼働率94.5%となり、目標としていた稼働率98%を達成することができませんでした。

人員面においては、4月に1名、9月に2名を採用しましたが、年度途中で2名の長期病欠（1名は休職、1名は退職）と1名の退職があり、年間を通し厳しい人員体制のなか、スタッフ一人ひとりの努力と工夫により、慢性的な人財不足の状況を乗り越え、利用者の方々の生活を支えることができました。人財確保は令和2年度の最重点課題として、多様な手法を用いて対処していきます。

経営面においては、稼働率は前年を下回りましたが、人財不足による人件費の減及び町からの空床補填により、開設時に特養から繰り入れられた資金について、返済目的として予定以上の金額を返還することができました。

職員の資質向上については、外部研修へ職員2名を派遣することができましたが、人員面での課題が解消されず、内部研修により補ってきました。今後も内部研修計画に基づき内容の充実を図ります。

令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症が全世界に広がり、緊急事態宣言が発令されるなど、引き続き感染防止とマスク・消毒用アルコール等の確保と感染防止に努めていきます。

#### 1. 在籍利用者

令和2年3月31日現在

年令 性別	～69	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
	男性	0	0	0		
女性	0	1	4	4	9	89.6
合計	0	1	4	4	9	89.6

#### 2. 入居期間調

令和2年3月31日現在

年数 性別	1年未満	1年～3年	3年～5年	5年～	合計	平均期間
	男性	0	0	0		
女性	0	2	4	3	9	4年2月
合計	0	2	4	3	9	4年2月

#### 3. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度及び男女別介護度

令和2年3月31日現在

自立度 要介護度	I	II	III	IV	M	合計	男性	女性	合計
	要介護1	0	0	2	0				
要介護2	0	0	3	0	0	3	0	3	3
要介護3	0	0	1	3	0	4	0	4	4
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	6	3	0	9	0	9	9

※特養入所基準となる要介護3以上の方が4名。全員が重度の認知症状Ⅲ以上となっています。

## 4. 月別利用者状況調

平成31年4月1日～令和2年3月31日

年月	区分	入居	退居			入院	外泊	利用者数	延べ利用日数
			他施設	入院	家庭				
平成31年	4月	0	0	0	0	0	0	9	270
令和1年	5月	0	0	0	0	11	0	9	268
	6月	0	0	0	0	4	0	9	266
	7月	0	0	0	0	0	0	9	279
	8月	0	0	0	0	27	3	9	249
	9月	0	0	0	0	57	0	9	213
	10月	0	0	0	0	7	0	9	272
	11月	0	0	0	0	35	0	9	235
	12月	0	0	0	0	19	0	9	260
令和2年	1月	0	0	0	0	8	0	9	271
	2月	0	0	0	0	11	0	9	250
	3月	0	0	0	0	0	0	9	279
	合計	0	0	0	0	179	3	108	3,112

一日実利用者数8,50人(94.47%)

## 5. 職員の資質向上

## (1)職員会議・内部研修の状況

	ケア会議 (毎月上旬)	スタッフ会議 (毎月中旬～下旬)
4月	組織図、就業規則、個人情報保護、人事考課、職員倫理、法令順守、事業計画・予算、ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、その他	5月の行事予定、6月からの勤務表について、花壇について、その他
5月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、6月の防災訓練について、ネット配信研修について、その他	6月の行事予定、24時間テレビからの寄贈について(ランタン、ブルーヒーター)、6月の行事予定について、その他
6月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、その他	平成30年度事業報告・収支報告、食中毒・食品衛生マニュアルについて、7月行事予定について、その他
7月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、介護職員等特定処遇改善加算について、その他	危険防止について、法人役員改選について、自己評価について、8月の行事予定について、その他
8月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、RUN伴2019中間報告について、町敬老会について、転倒事故について、その他	サービス自己評価について、夜間の緊急時の対応について、9月の行事予定について、その他
9月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、RUN伴2019について、転倒事故について、その他	認知症の理解について、10月の行事予定について、その他
10月	人事考課について、ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、その他	身体拘束と虐待防止について、夜間を想定した防災訓練について、11月の行事予定について、その他

11月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、業務上の確認事項について、その他	感染防止について（感染委員より）、12月行事予定について、防災訓練の反省について、その他
12月	外部評価について、ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、クリスマス会について、その他	認知症の理解について、1月行事予定について、その他
1月	年頭にあたって、ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、勤務表について、その他	介護のための医学知識について、事業計画について、2月行事予定について、その他
2月	ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、その他	令和2年度事業計画の検討、3月行事予定、その他
3月	身体拘束と虐待防止について、ケアプラン、モニタリング、今月の行事確認、事業計画の最終確認について、係担当について、定期的研修について、その他	重要事項説明書の一部改正について、4月の勤務表について、4月行事予定、その他

## (2) 外部研修の参加状況

番号	期間	研修内容	参加人数
1	7月26日	認知症介護基礎研修（苫小牧市）	1名
2	12月20日	介護のための医学の基礎知識（札幌市）	1名
合計			2名

## 6. 健康・衛生管理

(1)利用者一人ひとりの健康状態について把握し、疾病の早期発見・早期治療に努めて参りましたが、発熱、持病の悪化により3名の方が入院しました。うち1名は夜間に救急車を要請し苫小牧の病院へ転院されました。

また、骨折事故が4件発生し、3名の方が入院し、うち1名の方は手術を行いました。例年に比べ入院日数が多い1年となりましたが、退院後は皆さん元気にホームで生活されています。

(2)利用者、職員、来訪者に対し、手洗いやうがいの励行を行ってきました。広報誌や掲示で感染症について、周知・徹底を図り、食中毒やノロウイルス・インフルエンザ等の感染防止に努めて参りました。

その一方で新型コロナウイルス感染症の防止策として、2月27日付でご家族の皆様へ、「緊急やむを得ない場合を除き、面会をご遠慮していただくよう」文書通知をさせていただきました。状況を見ながら、国・道・町の対応に基づき感染防止に努めて参ります。

(3)利用者の体調変化には十分注意し、早めの受診を行い、定期受診は午後の予約診療により効率よく対応することができました。また、新型コロナウイルス感染症防止により、かかりつけ医と連携を図り、受診を極力控え電話による問診により定時薬の処方を受け、職員が受け取りに行くなど感染リスクの軽減を図りました。

(4)施設内外の整理整頓として、敷地内の草刈りを定期的に行い屋外環境美化に努めました。また、居室の清潔保持など住環境の整備や利用者の身だしなみへのさりげない配慮を行ってきました。

## 7. 危機管理体制

	内容	ホットラインテスト	備考
4月	消防署立入検査		4/25 消防署立入検査
6月	消防訓練（日中） 消防設備点検	自主点検 業者点検	6/18 避難訓練 6/17 消防設備点検（北海道ドライケミカル株式会社苫小牧営業所）
11月	消防署立入検査 消防訓練（日中）	自主点検	11/15 消防署立入検査 11/22 夜間を想定した訓練を日中に実施し、終了後、大規模停電を想定した訓練を実施（田浦1区2区自治会の協力）
12月	消防設備点検	業者点検	12/12 消防設備点検（北海道ドライケミカル株式会社苫小牧営業所）
1月	出初式		1/4 纏披露
備考	<p>★消防用設備防災点検（6月、12月）</p> <p>※災害時は、連絡網による連絡、家族、管理者へ連絡体制をとる。</p> <p>※夜間の急変時等のときは、管理者、協力医療機関、家族へ連絡体制をとる。</p> <p>※胆振東部3町 社会福祉法人間で協力協定締結。</p> <p>※24時間テレビよりランタン及びブルーヒーターの寄贈がありました。（災害時の備蓄品として活用します）</p>		

※自主点検としてのホットラインテストを毎月行うよう次年度の課題とします。

## 8. ご家族・地域との連携

### (1) 運営推進会議の開催状況

期日	協議内容
1. 5.28	運営状況について、令和元年度事業計画・収支予算について、運営推進介護の日程について、待機者状況について、その他。
1. 7.16	運営状況について、平成30年度事業報告並びに決算報告について、法人設立40周年野外食（家族交流会を兼ねる）
1. 9.18	職員体制について、運営状況について、消費税率改定による利用料金の変更について
1. 11.22	夜間を想定した避難訓練。大規模停電を想定した訓練（自治会の協力）
1. 12.19	ひまわり保育園、ごみ荘との交流行事としてのクリスマス会（園児のお遊戯見学）
2. 2.21	現在の職員体制について、運営状況について、入居状況、待機者状況について、自己評価・外部評価の結果について

### (2) 家族交流会開催

※令和元年7月16日 4家族出席 運営推進会議委員4名出席

### (3) RUN伴へ参加

※令和元年8月31日 ふきのとう利用者、職員、慶寿苑職員、鶴川高校野球部が参加

(4) ボランティア等来訪者の状況

	内容	来訪日	備考
1	書道	4/15、6/17、8/5、10/7、12/9、2/10	1名
2	紙芝居	4/17、5/9	1名
合計			2名

(5) 地域交流として

※ 鶴川地区総合文化祭へ利用者さんの作品を出品しました。

9. 広報活動について

- ① ふきのとう通信                      年 1 2回
- ② 個人通信                                年 4回 (3カ月に1回)

10. 相談・苦情の状況

令和元年度は、相談・苦情・意見箱にもご意見・要望等はありませんでした。

## (2) 高齢者共同生活住宅ごみ荘事業報告

令和元年度は、退居者が2名と例年より少なく、稼働率も96%と安定した運営ができたと思います。10月の消費税増税に伴い利用料金を改定し、運営懇談会で説明させていただき、11月から新たな利用料金体制となりました。

デイサービス、配食サービスの調理に係る電気、水道料金においても、各事業所負担を明確化し、負担していただけるようになりました。

また、むかわ町から空床補填も含め、法人本部から繰り入れられた資金について、予定通りの金額を返還することができました。

入居者の方については、各種在宅サービスを利用しながら生活されている方も多く、1名の方が認知症の進行によりごみ荘での生活が困難となり、慶寿苑へ入所する運びとなりました。

### 1. 年齢別状況

令和2年3月31日現在

区分	むかわ町	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
男	4	1	3		4	81.5
女	16	0	9	7	16	87.7
合計	20	1	12	7	20	86.2

### 2. 入居期間

令和2年3月31日現在

区分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5年以上	合計	平均期間
男	1	0	1	1	1	4	3年0か月
女	0	1	8	4	3	16	3年6か月
合計	1	1	9	5	4	20	3年5か月

### 3. 入居者の要介護度

令和2年3月31日現在

要介護度	男性	女性	計
自立	4	5	9
要支援1		3	3
要支援2		2	2
要介護1		5	5
要介護2		1	1
要介護3			0
要介護4			0
要介護5			0
合計	4	16	20

## 4. 月別入居者状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分 月別	入居	退居			入院 外泊等	入居者数	延入居日数
		他施設	家庭	入院			
平成31年 4月	1				51	20	549
令和 1年 5月				1	20	19	599
6月	1				29	20	571
7月					6	20	614
8月					6	20	614
9月		1			10	19	609
10月					35	19	585
11月	1				35	20	565
12月					21	20	599
令和 2年 1月					27	20	593
2月					26	20	526
3月					6	20	614
合計	3	1	0	1	272	237	7,038

一日実利用者数19.75人(96.41%)

## 5. 移動販売等

- ①船山商店(毎週木曜日)
- ②苫小牧ヤクルト(毎週月曜日)

## 6. ボランティア等の受入状況

期日	団体名	内容	人数
1.11.25	鶴川中央小学校ボランティア委員会	折り紙で交流	13名
1.12.19	ひまわり保育園	踊り	8名
2.1.21	ねたきり予防教室	体操等	2名
合計			23名

## 7. 交流広場

交流広場は地域の方々及び各種団体等に定期的且つ有効に活用されています。

## (1) 定期的利用

- 田浦スポーツクラブ(毎週金曜日夜間)
- むかわジュニアファイターズ、柔道
- こごみ荘入居者ウォーキング

## (2) 臨時利用

町民体育館の災害復旧工事のため使用できないことから、むかわ町教育委員会の要請により、スポーツ団体の利用に配慮しました。(柔道、ジュニアファイターズ)